

交通安全について

天候が良くなり、休日にも外出したり自転車に乗ったりする機会があると思います。新潟県では、5月11日(木)～5月20日(土)に、次の3つを重点として、「春の全国交通安全運動」を実施します。

- 1 こどもを始めとする歩行者の安全の確保
 - 道路横断時は、左右の安全を十分に確認し、横断歩道を横断しましょう。「車の直前・直後の横断」「飛び出し」「横断歩道付近で横断歩道ではない場所からの横断」は大変危険ですから絶対にしないでください。
 - 道路を横断する時は「渡るよサイン」で周囲に道路横断の意思を示すとともに、横断前の左右確認はもちろん、横断中も車が近づいて来っていないか確認しましょう。
- 2 横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
 - 令和4年中、歩行中の死傷者のうち約65%は、道路横断中に交通事故に遭っており、特に死亡した横断歩行者(9人、全て高齢者)に注目すると、ドライバーから見て右側から横断した歩行者の数は、左側から横断した歩行者の2倍にもなります。
- 3 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
 - 本年4月1日に施行された道路交通法一部改正により、全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメットの着用が努力義務になりました。自転車乗車中の死亡事故のうち、約6割は頭部損傷によるもので、ヘルメット非着用時の死亡率は約2.2倍になります。(平成29年から令和3年の全国統計) 自転車は、加害者にも被害者にもなり得る乗り物です。自転車利用時にはヘルメットを着用し、自らの命を守りましょう。

- 【自転車安全利用五則】
- 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
 - 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
 - 夜間はライトを点灯
 - 飲酒運転は禁止
 - ヘルメットを着用

※「令和5年春の全国交通安全運動 新潟県実施要項」より抜粋

いずれも、生徒の通学に係わることです。歩行者の義務や交通ルール、自転車の正しい乗り方の基本的な心得を再確認し、お子様が安全確保に努めるよう、御家庭でも御指導をお願いします。

主な学校行事(予定) ※予定は、変更されることがあります。

月	日	曜	学校行事等	月	日	曜	学校行事等
5	1	月	3年生全国学力・学習状況調査(英語)	22	月		P T A春の街頭指導(～5/24)
	8	月	教育相談旬間(～5/23)	23	火		歯科検診
	9	火	生徒総会学級討議	26	金		定期テスト前放課後活動停止(～5/31) 学習補充教室
	11	水	1年生校外学習	30	火		眼科検診 アメシロ駆除
			2年生フラワーロードづくり				
			尿検査2次	31	水		第1回定期テスト アメシロ駆除予備日
	12	金	専門委員会 尿検査2次予備日	6	1	木	春季避難訓練 衣替え完全実施
	13	土	緑の募金(福祉委員会)		2	金	第1回英語検定
	15	月	生徒総会		5	月	My 健(～6/9)
			衣替え移行期間(～6/1)		6	火	英単語テスト
	16	火	3年生内科検診				
	17	水	1年生心臓検診				

見附市立南中学校 学校だより5月号

南中だより

令和5年5月1日

教育目標 自主・協和・錬磨

電話 0258-62-0987 F A X 0256-62-0483

Mail minami@mitsuke-ngt.ed.jp

Homepage www.mitsuke-ngt.ed.jp/~minami/

大人になるための努力を②

お手伝いをするこ

校長 有本 千晴

今年のゴールデンウィークは、前半2連休、後半5連休でした。ゴールデンウィークは、農家にとっては田植えの時期です。4月下旬になると、あちこちで田おこしが始まります。そして、田んぼに水が入り、晴天の休日に田植え機がフル稼働して一気に田植えを終わらせます。

私の家は農家ではありませんでしたが、昔からわずかながら田んぼを持っており、5月初旬に田植えをしていました。私が小学校に入学する頃までは、今のようにどの農家でも田植機やコンバインを所有していたわけではなかったのも、所有していた田んぼの一部では一株ずつ手で植えて、手で刈り取りました。当然、時間がかかるので、「今日は晴れたから、田植えだ」というときは、知り合いの専業農家の方たちが朝早くから家に来て、家族の大人たちが荒ただしく田んぼに出て行きました。そして、日が暮れるまで、田んぼで作業をしていました。家に戻ってのんびり昼食を食べる時間のもったいないような感じで、田んぼの横のはざ木の下に敷物を敷いて、おにぎりや漬け物だけのお昼ご飯を食べることが多かったです。

私も、大人たちについて、田んぼに遊びに行きました。すると、色々なことを頼まれました。例えば、苗を一輪車に乗せて運んだり、休憩の時間にお茶を入れたりしました。しかし、小さくて力がなく、一度にたくさん運んだり、用意したりすることができませんでした。時間が貴重なはずなのに、知り合いの農家の方も家族も、私に「早くしなさい」とか「時間がかかるから、もういいよ」などと言わず、話をしながらずっと待っていてくれました。私の両親は、人に迷惑をかけたり、嘘をついたり、弱い者いじめをしたり、怠けて勉強や手伝いをしなかったりすると、私を厳しく叱りましたが、一生懸命にしていると分かるときは、じっと見守って待っていてくれました。田植えの仕事で一番つらいのは、腰を曲げたまま、田んぼの端から端まで苗を植えることです。私も、やってみたことがあります。腰が痛くなり、途中でやめて、畦道で休みながら、田植えを眺めていました。

1日の作業を終えると、家に戻のですが、汗と泥でそのまま中に入ることができません。手や足を洗うためにバケツに水をくんだり、体の汚れを落とすために風呂を沸かしたりする必要がありました。そろそろ田植えが終わりそうだなという頃になると、田んぼから「あと2列で上がろう」「これで最後だ」などという声が聞こえてきます。その声が耳に入ると、バケツの水や風呂を用意するようにしました。

私がこのように手伝っていたのは、何もしないと家族から叱られるからではありませんでした。手伝った後の親の一言が嬉しかったからです。「ありがとう」「助かったよ」「時間に間に合わせようとしてくれたのだね」などと言ってもらうことで、「役に立っている」「やってよかった」と自分が思える最高の褒め言葉をもらえたのでした。

今は多くのことが「時短」「能率化」「省力化」になり、人の手をかけないようになっています。しかし、手伝いをするこは、「自己有用感」「自己肯定感」「充実感」「達成感」など、私たちが大人になる上で、大切な役割を果たす気持ちをもたらします。忙しい日々ですが、御家庭でお子様に何か1つでも手伝いをさせるようにして、家族からの感謝を伝え、褒められたり認められたりしている実感をもたせていただきますようお願いします。

南中学校の学校生活

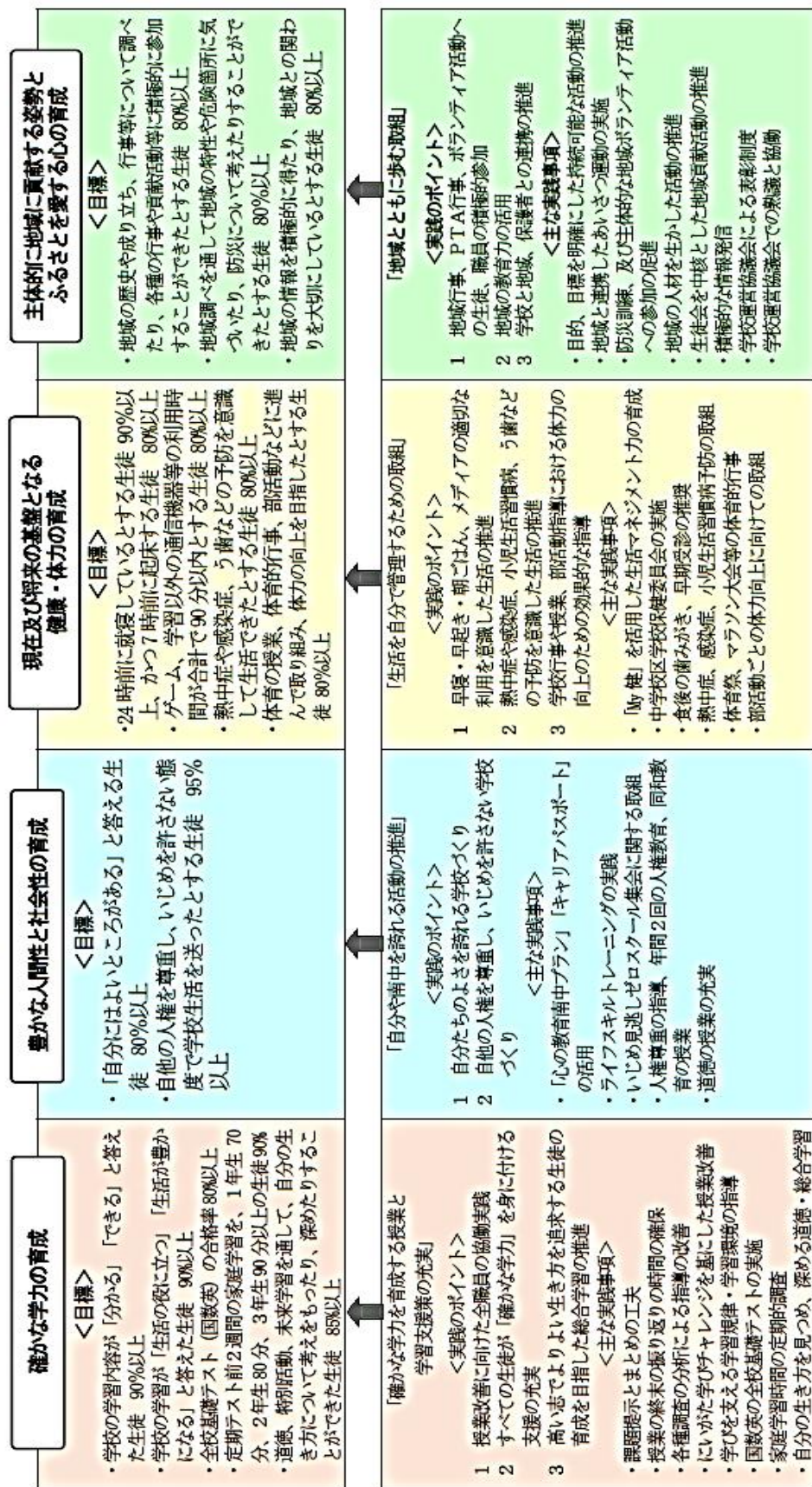


令和5年度 見附市立南中学校グランドデザイン
「笑顔南中！面白い学校を創ろう！」
～努力して味わう喜びと楽しさから～



教育目標「自主・協同・健闘」

【目指す子ども像】 ふるさとを愛し、見附の人、自然、ものとかわり、自分を高める生徒
【重点目標】 知・徳・体のバランスのとれた教育実践と地域貢献活動の推進
【知】 自ら学ぶ（立・律）のために必要な基礎的・応用的能力の定着
【徳】 自己共に落ち着いて教育活動に取り組むための行動特性の定着
【体】 自己の心身の健康維持と体力向上を継続させる意識の定着
【地域】 主体的に地域に貢献する活動を通じて育むふるさとを愛する心の定着



南中生アルバムー4月ー

第1学期始業式



分団集会



3年生全国学力・学習状況調査



新入生歓迎会



入学式



2年生フラワーロード整備



4月18日（火）に、2年生がフラワーロードの準備としてグラウンドの汚れ落としや木枠のカバーの移動などをしてくれました。

授業参観・PTA総会



4月22日（土）に、授業参観（道徳）とPTA総会、専門委員会・部会を行いました。授業参観は125名、総会には82名の保護者の皆様がお参観、御出席くださいました。ありがとうございました。

4月6日（水）に第1学期始業式を、4月7日（金）に入学式を行いました。1年生66名を迎え、201名の生徒が、新しい学年・学級で、令和5年度の学校生活をスタートさせました。

4月14日（金）に、分団集会を行いました。生徒は、各地区で分団長、副分団長、親善大使、連絡担当などを決めて、今年度の活動体制をつくりました。

4月11日（火）、生徒会が企画した新入生歓迎会が行われました。歓迎レク、誠友会や委員会、部活動などの紹介や先輩からの激励など、盛りだくさんの内容で、楽しい時間を過ごしました。